

作品のタイトル

空とぶロボット宅配便『マイカメ運輸』

どんな「未来」を想像しましたか？

作品でどんな「未来」を再現したか書きましょう。

現代では、山奥や離島など、行きにくい場所でも人が一つ一つの荷物を運んで、時より不在に困ったりしています。未来の世界では、ロボットが空を飛んで遠い所でもかんたんに荷物を運ぶことができ、専用のボックスに留守でも宅配便を送ってくれるようになり、便利な世の中になります。

作品の説明書

図や絵をつかって作品の特徴や工夫したところなど、作品の説明を書きましょう。

空とぶロボット宅配便 … タートルが自動的に宅配する



工夫したところ①  
じゃまなものが前にあったときにちゃんとよける

工夫したところ②  
ちゃんと運べたら「TODOKEMASHITA!!」としゃべってくれる

マイクラ運輸本社 … タートルはここから出発。終わったら戻ってくる。

専用のボックス … チェストで荷物を受け取る。

工夫したところ③  
授業でまだ使っていないチェストにし入れできるプログラムを使ってみた。



特ちょう①  
マイカメ運輸の本社は未来っぽいデザインにした。  
全部を運び終わったら本社に帰ってきて報告後自分の部屋にもどる

プログラムの流れ

- ①本社で荷物を出荷
- ⇒ ②本社出発
- ⇒ ③専用ボックスに届ける (今回は3件)
- ⇒ ④TODOKEMASHITA!!
- ⇒ ⑤本社にかえって報告
- ⇒ ⑥部屋にもどる

(1)

つづきは次のページへ